

同社は03年7月設立。資本金1千万円。従業員数7人。

田中社長は北九州市出身。1964年4月21日生まれの47歳。早稲田大学卒。趣味はゴルフ。

### 新規事業の女性向けカルチャースクールを開講

#### アイ・ビー・ビー

インキュベーション施設の管理運営、ベンチャー企業向け支援事業などの㈱アイ・ビー・ビー（福岡市中央区天神2丁目、篠原保彦社長）は8月4日、新規事業として女性向けのカルチャースクールをスタート。

会場は同社が管理運営する施設「ibbwiliー 姪浜」（同市西区姪浜駅南4丁目）1階のミーティングルーム。スクール名は「ibb なでしこ塾」。第一弾は、8月4日と24日に、それぞれ一回完結型のフラワーアレンジメント講座を開催した。講師は、フラワーアレンジメント教室の運営などを手がけるAndior（福岡市中央区大名1丁目）の中川しおり代表が務めた。



8月4日に初開催した「ibb なでしこ塾」

今後は韓国語講座や英会話、話し方講座など、単発に加え長期講座も開催する計画。また同社が管理運営する「ibbfukuokaビル」（同市中央区天神2丁目）を会場に、働く女性などをターゲットにした講座も検討していくという。同社では「今後も女性に喜ばれる講座を企画開催していきたい」と話している。

## 金融

### 新韓銀行と連携強化で韓国向け送金サービス拡充

#### 西日本シティ銀行

㈱西日本シティ銀行（福岡市

博多区博多駅前3丁目、久保田勇夫頭取）は、韓国の新韓銀行（東京都港区）との連携を強化し、8月8日から日本から韓国への送金サービスの内容を大幅に拡充した。

これは今期からスタートした中期経営計画に掲げる海外ネットワークの活用の一環として、取引先企業の海外送金の利便性を拡充するもの。内容は①新韓銀行本支店（韓国内）における為替相場優遇②韓国ウォン建て送金の取扱い開始③韓国向け円建て送金のスピード向上の3項目。

具体的には、同行に円建てで持ち込んだ韓国向け送金を新韓銀行本支店の韓国ウォン建て受取口座に入金する場合、常に現地で35%の為替相場優遇を適用。また、日本において韓国ウォン建ての送金金額を確定したいという顧客のニーズに応えるため、一定の金額の範囲内（韓国における規制等から、米ドル2万ドル相当額）で韓国ウォン建ての送金の取り扱いを開始した。加えて、韓国向け円建て送金を、同行のインターネット外

国為替送金サービス「NCB外為スーパーダイレクト」を通じて午後1時30分までに送金依頼した場合、当日中に韓国へ資金を送金する（韓国での送金支払い事務手続きにより、当日入金が出来ない場合もある）。

韓国向けの送金では、西シ銀が店頭で韓国へのウォン建て送金を受け付け、SBJ銀行福岡支店へ送金を依頼。SBJ銀は韓国の新韓銀行へウォン建て送金を実施し、新韓銀行が受取人口座へ振り替えるスキームを採用している。

### 須玖支店を新築移転

#### 福岡中央銀行

㈱福岡中央銀行（福岡市中央区大名2丁目、末松修頭取）は6月13日、春日市須玖南1丁目の須玖支店（平嶋英則支店長）を同市須玖南3丁目に新築移転した。

旧店舗が老朽化し手狭になったため、総工費は約2億2千万円。場所は県道49号沿い、須玖町交差点そば。敷地面積は871㎡、2階建て延べ床面積577㎡。従業員は12人。営